

～高品質・安定供給・低コスト生産の実現を支援～

Fujitsu Intelligent Society Solution 食・農クラウドAkisai

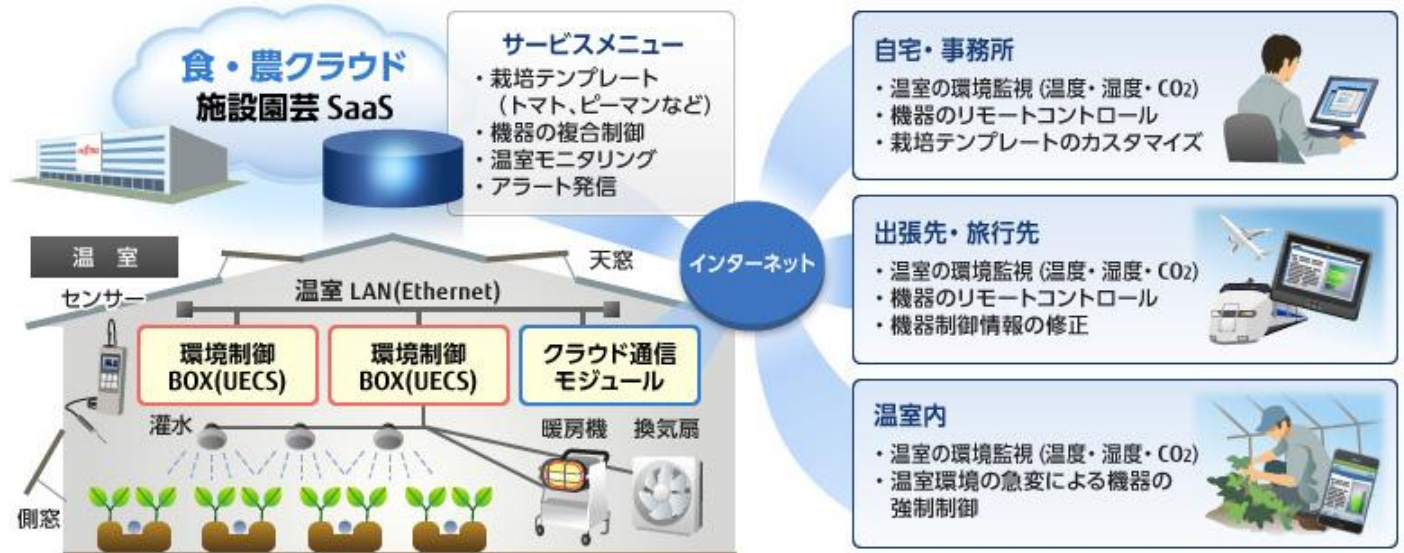
施設園芸SaaS、施設環境制御box

サービス概要

食・農クラウドAkisaiの中で施設園芸をサポートする製品群です。「施設環境制御box」(注1)は各種センサ情報の収集や機器の制御を行うハードウェアであり、「施設園芸SaaS」はクラウドに蓄積された様々なデータを活用するクラウドサービスです。これらを利用することにより、農業生産者は生産プロセスの見える化や温室の遠隔監視、機器の遠隔制御が可能となり、適時作業を逃さず行え、質の高い生産物を安定供給することができます。

- ・温室のリモートコントロールを実現
- ・予め設定した温度により温室ノードを自動制御
- ・温室情報の見える化・異常検知時のアラート通知
- ・施設園芸／植物工場向け情報基盤であるユビキタス環境制御システム(UECS)(注2)に準拠

ウエックス



お客様のメリット

(注1) 施設環境制御Box 製造元: (株)富士通九州システムズ

(注2) UECS: Ubiquitous Environment Control Systemの略。UECS研究会で規定された施設園芸標準規格

■ 誰でも使いやすい操作性！



- ・スマートフォンやタブレットPCで、マウスやキーボードを使わず、タッチパネルで操作することができます。
- ・テレビのリモコン操作のような感覚で、温室の機器制御が行うことができます。
- ・温室の環境情報をグラフ形式で表示するため、一目で環境変化を把握できます。

■ 現地に行かなくても、温室監視、リモート制御およびデータ蓄積が可能！



- ・スマートフォン、タブレットPCおよびインターネット接続パソコンから温室監視や遠隔制御が行えます。
- ・温室内の環境状態をリアルタイムで監視し、温度や機器異常をアラート通知で行うことができます。
- ・栽培方法の分析と診断を行うための環境情報を自動的にクラウドセンターに蓄積します。

■ 施設内の制御機器の増設や撤去が自由に行える！



- ・施設内の構成変更は温室ノード数を変えるだけなので、小規模から大規模の施設の構築が行えます。
- ・ネットワークケーブル1本で、全ての情報交換を行っているため、施設工事が安価に行えます。
- ・UECSの通信規格に準拠している機器であれば、どこのメーカーの機器でも接続が可能です。

主な機能

温室のリモート制御

- ・モバイル端末での制御
- ・機器運転条件設定
- ・強制ON/OFF
- ・機器疎通情報通知

データ蓄積

- ・環境情報(温湿度など)
- ・機器運転情報
- ・操作ログ
- ・エラー情報

温室監視

- ・モバイル端末への表示
- ・リアルモニタリング
- ・環境情報のグラフ表示
- ・アラート通知

機器運転条件設定

- ・管理対象温室の登録
- ・制御対象機器の登録
- ・自動制御条件設定
- ・アラート条件設定

【リモートによる施設環境制御】



【データ蓄積・モニタリング】



【アラート通知】

